


# 廃棄物と資源をめぐる世界の状況

21世紀は環境の世紀と呼ばれているらしいが膨大なごみが発生するようになってきているのだな…



それにしてもいろいろなごみがあるわい

一方では中国を始めとした東アジア諸国の経済発展に伴い資源の需要は増大し価格の高騰が生じている



金属のくずや古紙など循環利用できるものはそれらを必要としている東アジアの国々へ輸出されているんじゃないかな

資源を有効に活用するのはいいことだが…



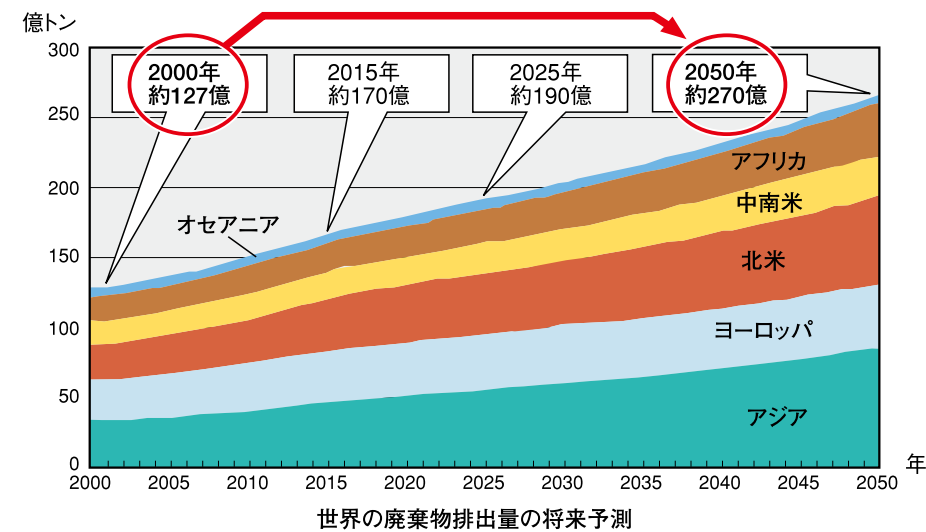
たとえば中古製品は輸入国が安く利用できる反面すぐに壊れてまたごみに逆戻りしてしまう可能性もある




そのような問題点も知った上でごみの循環利用に取り組んでいかねばならんの

## ◆増大する廃棄物

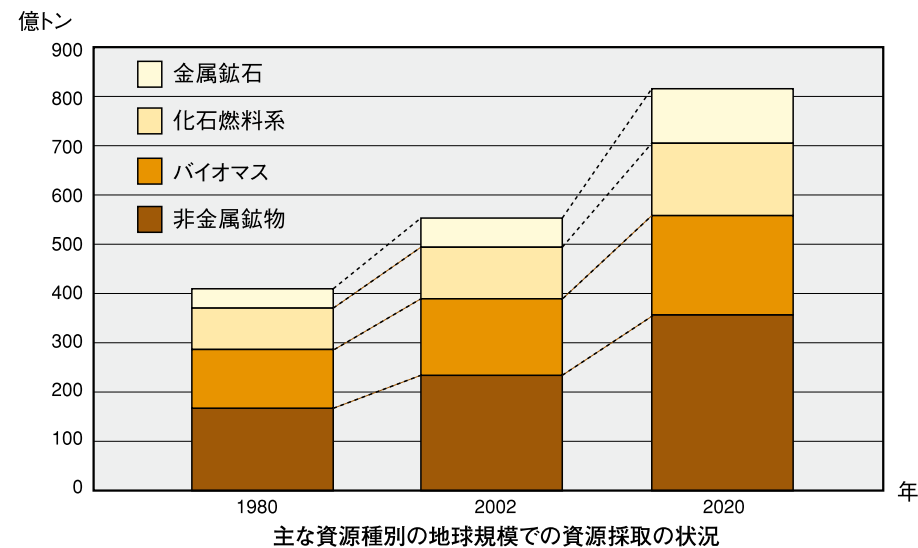
アジアを中心とした国際的な経済成長と人口増加に伴って、世界的に廃棄物の発生量が増大しています。またその質も医療廃棄物や、使用済みのテレビ、パソコンなど、多様化しています。世界全体の廃棄物発生量は、2050年には2000年の2倍以上となる見通しで、これらの中には、有害物質を含む廃棄物もあり、処理に当たっては注意が必要です。



(岡山大中教授による)

## ◆廃棄物の輸出入が抱える問題

東アジア諸国の経済発展に伴う資源需要の増大につれて、循環資源の輸出入が盛んに行われるようになりました。国際的な循環資源の越境移動は、環境上適切に行われれば、環境の保全や、開発途上国の発展に寄与するものですが、一方でいくつかの問題点も抱えています。例えば、国内のリサイクル体制に支障を及ぼしたり、技術が不十分な輸入国で、廃棄物が適正処理されずに環境汚染を引き起こしたりすることが懸念されています。循環資源の国境を越えた有効活用を実現するためには、この様な問題点を考慮した上での枠組み作りが必要です。



(OECD 資料より)